

よっ葉だより

2020 年
9月14日号
No.620

地産地消～いのちと健康



くらしを守る～

よっ葉生活協同組合

こんな時だから続けます

「広げよう！よっ葉の輪 創ろう！私たちの未来」

／来年はみんなでできますように！／

よっ葉生協は「いのちと健康 くらしを守る」を理念に掲げて、1982年に創立しました。すべてのいのちを大切に
する共生社会の実現と、今を生きる私たち、次代を担う子どもたちが元気に生きていける環境づくり、ひとりひとりが安心して暮らせる社会をめざし、さまざまな課題を解決する試みを続けています。一個人では弱い立場にある組合員が、思いを共有する仲間と手を携え、希望を持ちながら今の私たちのバトンをつないでできました。有機農業の推進や農薬削減、石けん活動、食品添加物、放射能の問題、遺伝子組み換えやゲノム編集技術への反対などに取り組み、現在は、新型コロナ



9月20日からは、
秋の強化月間として
ご紹介キャンペーンが
始まります！



いろいろな地域で、
みなさんをお待ちしています。



感染対策に配慮しながら、
幼稚園での食育活動を続け
ています。

組合員になってもらえる方を、ぜひともご紹介ください。普及推進部では、各地域の営業所で、幼稚園や保育園での食育活動、即売会など現在も進めています。いまを精一杯生きる中でも、未来の子どもたちに、

新型コロナウイルス感染症に立ち向かう真ただ中です。

今年の組合員活動のテーマとして掲げたのは、「ひろげよう！よっ葉の輪 創ろう！私たちの未来」です。新型コロナウイルス感染予防のため、例年開いてきた農業体験やよっ葉カフェ、委員会活動、よっ葉ふれあいまつりなどができず、よっ葉生協の取り組みや良さを直接お伝えする機会が減っています。制約のある中ですが、商品を選ぶうえで欠かせない情報を、「くらら」や「よっ葉だより」でお伝えしていきます。笑顔で安心して暮らせる毎日のために、よっ葉生協をお役立てください。

に、よりよい未来を手渡したい。助け合い、人とのつながりを大切にして、「持続可能な社会」の実現につなげていきましょう。

組合員活動常任理事 三輪



今年のよっ葉ふれあいまつりは「くらら」と「よっ葉だより」の紙面上で開催します！！来週から始まります。お楽しみに！



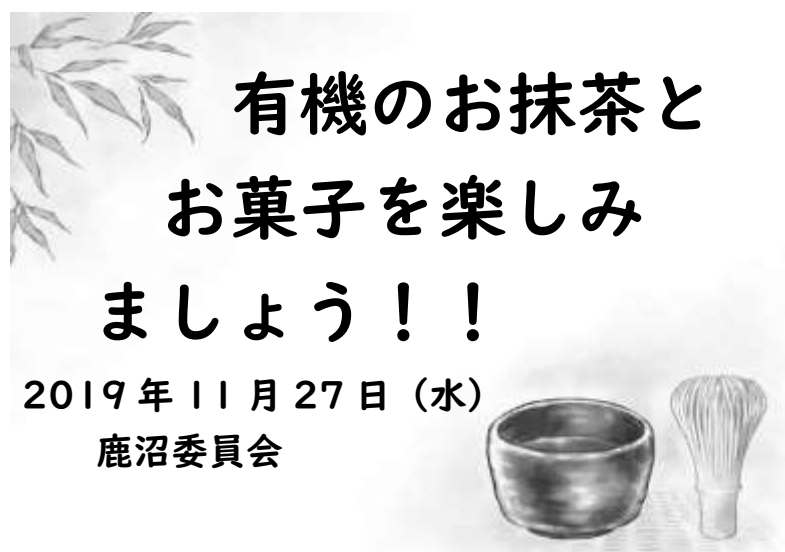
宇都宮南委員会メンバー11名で伺いました。当日は、あいにくの雨だったので長靴を履いて行きましたが圃場がしっかり整備されているので、足元は汚れませんでした。まず入ってすぐに栗畑へ。枝先にはまだまだ大きなイガが沢山。一般の栗と若山農場の栗の違いを伺いました。一番の違いは、虫を駆除する燻蒸をしないことです。若山さんでは、20年以上前にやめています。その理由を伺うと、おいしくなく味が変わってしまいすえた栗になり、燻蒸に使う薬品(メチルブロマイド)の残留性が高く体に害があると知ったからと話されていました。

他には、一般の栽培ではたっぷりの動物性肥料を使っているため、収穫した後時間がたつと酸っぱくなるのに、若山さんでは、イネ科、マメ科の草を生やして循環させる草生栽培を行っているため、酸っぱくならないそうです。自然に任せて育てているため背の高い木もあり実のサイズが小さいものもあります。農薬をかけないため背を低くする剪定は必要ないそうです。「素朴でよい味がするんですよ。」と若山さん。

よつ葉に届くまでに、収穫してから選果後、冷蔵庫(0~2℃)に二週間以上寝かせることで甘みが増し、おいしい栗が食べられます。届いたら早めに消費してほしいと話されていました。今年は「シラガタロウ」という毛虫が大発生して職員が一匹ずつ取り除いたそうです。大変なご苦労だったことと思います。

栗林の先には、広大な竹林があり、主力である筍についての説明を受けました。竹は成長が早いので管理が大切で竹を切ることで根が淘汰され、土の微生物が増えて、土が柔らかくなり、筍も柔らかいものができるそうです。切った竹はチップにし、たい肥としても竹林にもどし、循環させているそうです。

生産者のご苦労や工夫を知り、知識も深められ、充実した産地見学でした。



晩秋の頃、テーブルに椅子(立礼席)で、茶道具(茶釜、茶筌、茶杓、茶わん等)を毛氈もうせんの上に飾り、委員会の数名が和服を着て、非日常を味わい、終始和やかな雰囲気のもと、有機のお抹茶をいただきました。

今回はお茶会ということで、日本で市販されているお茶のほとんどのものからネオニコチノイド系農薬が検出されており、外国と比べても、残留基準が緩いことも教えていただきました。

お茶だからと油断せず、選ぶことが大切だと思いました。

参加していただいた組合員さんにも、お抹茶を点てる経験をしていただき、交流を深め、おすすめ商品の話にも花が咲きました。

【参加された方の感想】

お抹茶とお菓子、とてもおいしくいただきました。よつ葉のお話しも良く、理事長さんの農薬のお話しも食べ物の認識をすることになって、とてもよかったと思います。





待ちました!!「しまか」の鮮魚セット再開!!

「くらら」の水産コーナーで不定期（およそ1ヶ月に1回）にご案内している「しまか」の鮮魚セット、猛暑の夏はお休みでしたが、9月5週から再開です。

鮮魚セットは、岩手県宮古市魚市場に水揚げされる旬の魚を島香さんが目利きして競り落とし、港にある加工場ですぐに頭、うろこ、内臓を取る下処理をして脱気包装をし、冷蔵で届けられます。2～4種類の魚が入っていますが、何が届くかはお楽しみ！

「新鮮で、とにかく美味しい！」とファンも多い鮮魚セットですが、「どう扱えば・・・？」と敬遠してしまう声も多く聞かれます。簡単な調理法やコツなどを紹介します。



カレイ

湯焚き～簡単でおすすめ！



- ① フライパンか浅鍋を用意。
- ② 魚とひたひたの水を入れ、弱火で加熱。魚の下に昆布を敷いても良い。茹ですぎないように！（大きさにも拠りますが、煮立ってから5分ほど？）
- ③ 塩でもポン酢でも、好きな味付けで。ゆで汁はスープや味噌汁に♪

ある日届いた「鮮魚セット」
例えばこんな風に使いました



秋鮭

～フライパンで簡単～

軽く塩こしょうして、焼きます。小麦粉をまぶせば、ムニエルに！

さば

～二枚におろすと使いやすくなります～

塩焼き 塩を振って、そのままグリルで焼きます。

味噌煮 だしつゆでさっと煮て下味をつけたあと、味噌とみりんを加えます。

トマト煮 トマト缶、玉ねぎみじん切り、チキンコンソメを加えます。

おさかな食べてみました！

大好きで毎月注文しています！カレイやタラが入っていれば一匹丸ごと煮つけにします。小さめの魚だったら焼き魚。サバやイナダは二枚におろし、半分に切って塩をふって冷蔵庫に入れておけば、数日後でもさらにおいしい。5人家族で飽きずに美味しく食べられます。頭や内臓は取ってあるので、調理の手間はかかりませんよ。

（結城地区 石川）

ぶりっぷりの鮮魚に惹かれて、ほぼ毎回注文します。なじみのない魚が届いても大丈夫！包装にシンプルな調理法が書いてあります。煮魚を食べた後にお皿に残った骨や煮汁を全てお椀に入れ、熱湯を注いだ「骨スープ」も激ウマ、飲まなきゃもったいないです！

（小山地区 M.H）

★★★魚料理のコツ★★★

焼き魚は…「強火の遠火」が美味しく焼く基本。また、フライパンで焼く場合は、よく熱して油を少し多めにし、皮をパリッと焼くのがポイント。

煮魚は…盛り付けたときに表になる面を上にして入れ、火加減は、魚を入れてから煮立つまでは強火、其の後は沸騰が続く程度に火を弱めて煮あげる。火が弱すぎると水っぽくなる。

<煮魚の基本> 水5：酒1：醤油1：みりん1
または、よつ葉のだしつゆ1：水2

組合員 さんの声



コロナの感染を危惧する中、休まず配達をしていただきありがとうございます。
私も職業柄（福祉です）受け入れの立場にあり、皆様常に感染のリスクと単独いながらの業務にどれ程神経をたかいていらっしゃるか察します。宅配を安全に休まず続けていただくために、マスクを外し、涼しい服装で配達をお願いします。人と対面する時はさておき、玄関先に荷物を置いて下さる時のマスクも外してよいのではないかと思います。

お相手の状況を想像して思いやる気持ちで、こんな時代だからこそ大切ですね。

（那須塩原地区 浅川さん）

【お礼状をいただきました】

謹啓 この度の福岡・熊本豪雨に際しましては、組合員の皆様並びに生協職員の皆様のご厚情あふれるお見舞いを頂戴しましたこと、誠にありがたく心よりお礼申し上げます。

今回の豪雨では、熊本で若鶏を飼育する弊社のグループ生産者「堀農場」の鶏舎 2 棟が、大雨による土砂崩れのため、土砂が鶏舎の中に流れ込み全壊致しました。幸いにも堀夫婦に怪我はありませんでしたが、今もまだ崩れてきた土砂や倒壊した鶏舎の復旧に追われています。

皆様から頂戴しました心温まるお見舞いやご支援は、私共から直接堀夫婦にお渡しし、ありがたく使わせていただきます。

しばらくは様々な場面でご迷惑をお掛けすることがあるかと存じますが、いただきましたご声援を励みに頑張っておりますので、今後とも何卒よろしくお願いいたします。甚だ簡単ではございますが、お見舞いのお礼を申し上げます。

令和 2 年 8 月 吉日

株式会社 秋川牧園
代表取締役社長 秋川 正

残暑お見舞い申し上げます。

この度の熊本集中豪雨による被災に際しましては、ご厚情あふれるお見舞いを賜り心よりお礼申し上げます。

7 月 4 日、11 日の 2 週にわたり八代工場内、外と土砂が堆積、浸水しました。

初めての経験、そして 2 週続けての浸水でしたが、様々な皆様のご協力を頂き、工場稼働復帰することが出来ました。

お見舞いを戴きながら、取り紛れるままにお礼が遅くなりましたこと、深くお詫び申し上げます。

時節柄、皆様方におかれましてはくれぐれもご自愛くださいませ。

株式会社ニッコー
代表取締役 山崎 雅文



「工場駐車場周辺」



「復旧作業中」



「テレビにも住所指定で報道」

ニッコー
の様子



東日本大震災・東電原発事故での支援金 募金報告 (9月1週分)

ご協力ありがとうございます。

組合員さんの温かいお気持ちが今週も寄せられています (単位: 円)

放射能から子どもを守る募金 (900 番)	7, 400
震災孤児を支援する募金 (910 番)	24, 800
「有機農業と国産種子」募金 (920 番)	7, 700
合 計	39, 900

共同購入注文書裏の「10 品以上の記入欄」に該当番号と数量をご記入ください。WEB 注文の場合は、左側「企画商品」内の「復興支援募金」をクリック。一口 100 円の募金になります。

●編集・発行よつ葉生活協同組合 小山市栗宮 1223

☎0120-07-1613 TEL 0285-45-9100 FAX 0285-45-9101

HP <http://yotsubacoop.jp/>

よつ葉だよりメールアドレス yotsubadayori@yahoo.co.jp



よつ葉生協
ホームページ



よつ葉生協
Facebook